

# 7つの違い探し

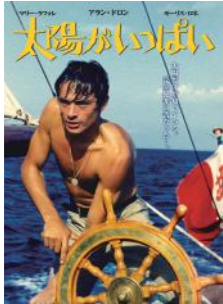
左右のイラストのどこが違うでしょう。ぜひ探してみてください。（※答えは、このページの下にあります。）



★なんだそりゃ？今どきの若者言葉：『秒で』⇄『すぐに』の意味。『今から秒で行く』などという使い方を。★

## ブッチみうらの映画がいっぱい②

### 太陽がいっぱい



二枚目(今は死語ですね)俳優と言えば、ひと昔前(1970年代)にアラン・ドロンさんがいたのを皆さん覚えていらっしゃるでしょうか。その頃、日本のTVCMにも出ていましたね。

今回は、アラン・ドロンさんの代表作で、この作品を機に世界的な映画俳優として有名になった「太陽がいっぱい」を紹介します。

1960年、フランス・イタリアで製作された映画です。イタリア・ナポリからほど近いイスキア島で撮影されました。太陽がいっぱいという題名どおり、イタリアの太陽とうつくしい青い海が舞台の犯罪映画です。アメリカからイタリアに遊びに来た大富豪の息子フィリップと貧しい身の上の青年トム・リプリー(アラン・ドロン)の2人が中心となって物語は進んでいきます。トムはフィリップの父親からアメリカへ連れ戻す依頼を受けてフィリップの世話役となり、なんとか彼を連れ戻そうと一生懸命になります。それもそのはず、成功報酬として5,000ドルが約束されているのです。

しかし当のフィリップは婚約者のマルジュと遊び呆けています。しかもフィリップはトムを表面上は楽しく遊ぶ「ツレ」のようにしていますが、本心ではトムを見下して、だんだんトムを「使い走り」として扱うようになります。そんなトムもフィリップとの身分の違い、階級の違いを見せつけられ、その心の中では嫉妬と怒りの渦がだんだんと大きくなっていきます。ある日、フィリップの発案で恋人のマルジュ、トム3人でフィリップが所有する豪華なヨットに乗り、クルージングに出ます。そしてその船上で、とうとう事件は起こります。そこからトムのアリバイ工作が始まります。

イタリアのまぶしい太陽とは裏はらに、映画のバックに奏でられるニーノ・ロータ作曲のどことなく悲しいギター調の調べが、より一層映画を印象づけます。アラン・ドロンの美しくも、格差社会に向けた怒りをナイフのような鋭い目で訴える姿をじっくりご覧ください。本当に何度観てもおもしろく、素晴らしい映画です。

いやー、映画って本当にいいですね。それではサヨナラ、サヨナラ!?

### 館山 花彩館



〒294-0012 千葉県館山市稲280  
TEL.0470-24-9444

### 鴨川 花彩館



〒296-0034 千葉県鴨川市滑谷185  
TEL.04-7093-4444

### ベルホール和田



〒299-2712 千葉県南房総市和田町海発1577-8  
TEL.0470-40-7888

本レターは、君商はな倶楽部会員様のご家庭にお送りしております。君商はな倶楽部は、会員様ご本人だけではなく、会員様のご家族の方にも特典をご利用いただくことができます。

## 南房総の今昔シリーズ② 城山公園の展望台

思い立ったが吉日の春うららかな日、館山城に続く坂道を息をハアハアさせながら登っていたら、八犬伝のイラストが描かれた無料シャトルカーが下ってきたのを見て、「これに乗って行けば楽だったのね…」などと考えながら登り切り、目に飛び込んできたのは思い描いていた風景。目の前に広がる鏡ヶ浦の海の向こうに富士山が見えて、徐々に心が洗われるような景色に出会えた瞬間は、「ラッキー！今日来て良かったあ」のひとこと。

しかし、「でも待てよ…館山城って子供の頃は無かったよな」と心の声が。そして過去を思い返してみると、「確か子供の頃って、城のところには展望台があったような…」。それを確かめるべく、知人に連絡しなくなり、子供の頃の写真をもっているというMさんと地元のSさんの二人に思い出話を聞いてみた。

なぜか海と富士山が見たくなった君商のキミちゃん。「ならば城山公園しかないな。」と思い立ち、行って見て思ったのが「館山城が建つ前ってどんなだったっけ?…」。そこで、城山公園の昔を思い返してみました。



昭和40年8月 城山展望台完成落成式



写真提供：館山市



▲同じアングルで撮ってみた



北条小学校の遠足(昭和48年頃:Mさん提供)

まずは、Mさんが持っていた写真(左側)をみせてもらう。館山城が建つ前の展望台で撮った遠足の記念写真。個性的な形をしていて懐かしい。館山城が開館したのが1982年(昭和57年10月31日)だから40年近く記憶から忘れ去られていたわけだ。

Sさん…懐かしい〜!。写真持ってたんだ。俺は地元で館山小学校だから展望台があって当たり前だったし、見慣れすぎちゃったから写真なんか撮らないし。展望台だけで、あとはな〜んにもなかったからさ。

Mさん…俺は北条小学校だったから遠足とかで来たよ。高学年になってからは週末に自転車で良く来た。とはいっても展望台が目当てじゃなくて、今の里見茶屋のところにあった駄菓子屋だか売店だかに行くのが目的で、ついでに展望台で遊ぶみたいな。(笑)

### 城山公園で、どんな遊びをしましたか?

Sさん…遊びよりも、昔は小学校にクラブ(今でいう部活動みたいなもの)ってのがあって、運動系のクラブに入ってた子は、よく頂上まで坂を走らされてた。それが一番印象にのこってる。陸上クラブの子は、坂を上って孔雀園の前を通る外周コースを10周させられたって言ってた。(笑)

ありがとう、きとどけるお葬式

# 君商

www.kimisho.co.jp 君商 検索

家族葬・散骨・樹木葬のご質問・ご相談はお気軽にご連絡ください。

365日年中無休  
24時間対応

# 0120-47-4322

株式会社 君商 〒299-2522 千葉県南房総市安馬谷2050-1 TEL.0470-47-4322 FAX.0470-40-4440

※7つの間違い探し答え…鯉のぼりに乗った子の兜の色、柏餅の向き、甲冑の子の軍配団扇の月の向き、金太郎の薙が刀、金太郎の腹掛けの『金』が『全』、右下の菖蒲の花の大きさ、左の鯉のぼりの鱗が逆

★なんだそりゃ？今どきの若者言葉：『イチキタ』⇄一時帰宅の意味。『イチキタしてから遊び行く』という感じで使われる。



南房総の今昔シリーズ② 城山公園の展望台

Mさん…本当に?小学生で?すげえ時代だったんだな。俺が印象にのこってるのは、戦車のラジコンを持ってる子がいて展望台のまわりでガリガリガリガリ走りまわしていたのを見て「すげえいいなあ」って思ったことかな。やっぱり子供だし、ラジコンなんか買って貰えなかったしね。

花見には行ったりしました?

Sさん…行ったことはなかったな。昔から桜の木はけっこうあったけど、今と比べるとどのくらいあったかどうかは覚えてないや。

Mさん…俺も行ったことないけど、花見シーズンの頃は行く途中から酒の匂いがプンプンしてねえ、気持ち悪かったってイメージしかないよ。公園は今みたいに芝生がいっぱいじゃなかったような気がする。

展望が無くなる時ってどんな気持ちでした?

Sさん…「ああ、そうなんだ」って気持ちくらいだったけど、今見ると本当に懐かしいって思うね。

Mさん…老朽化で壊すって聞いたときは、「え〜」って思った気持ちがすごかった。今まで忘れてたけど、「岡本太郎が作ったんかな〜」っていうぐらい斬新なデザインだったんだなあって思うね。

昔あった城山公園の展望台はいかがでしたか?。桜の見頃は過ぎてしまいましたが、これからの城山公園は5月から7月にかけて、『さつき』、『花菖蒲』、『あじさい』、『やまゆり』が見頃。季節の移ろいに合わせて花木が目を楽しませてくれるのもうれしいですね。



写真提供: 館山ふるさと写真館



◀同じアングルで撮ろうとしたが、茶室と日本庭園ができたためにこれが精一杯でした…



▲城山公園頂上から見た館山湾。左にうっすらと富士山が!



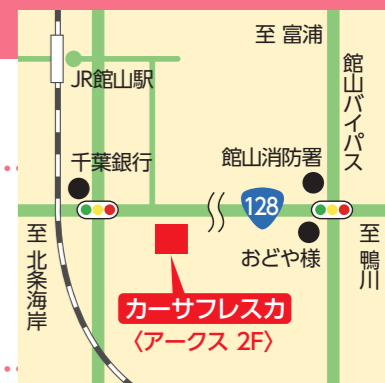
◀忍者が運転している八犬伝のイラストが描かれた無料シャトルカー(土・日・祝日運行)。乗り場は館山城へ続く坂道の入り口にあります。

会員様のお店・会社紹介

カジュアルな雰囲気のカジュアルなイタリアン

Casa Fresca (カーサ フレスカ)

館山市北条1708 アークス2F  
☎0470-23-4441 (休)月曜日  
営業 11:30~14:30 (L.O)  
夜 18:00~22:30 (L.O)



リーズナブルなイタリアンランチ!

「本格的なイタリアンをリーズナブルに召し上がっていただきたい」という想いで開店してから15年のカーサフレスカに行ってきた〜。店内はレトロ感ある雰囲気で1階、中2階、2階という造りでお洒落。ランチはパスタとピッツアの2コースから、どちらかを選びます。どちらも4種の前菜とデザート、飲み物がついて税込1,100円。今回は2コース(各6種類)の中から、一番人気という『自家製トマトパスタ』と『焦がし醤油とクリームチーズのピッツア』を注文。料理は前菜、メイン、デザート順に時間を見計らって出てきました。前菜は、その日の仕入れによって違うので、何が出てくるか毎回楽しみ〜。

▶一番人気の『自家製トマトパスタ』



▲焦がし醤油とクリームチーズのピッツア



▲ブルーベリーとリコッタチーズのケーキ



◀前菜  
・赤ワインの煮卵  
・キノコのソテー  
・ブリのカルパッチョ  
・パン

手作り食材にこだわる料理!

料理は殆どが手作りで添加物を一切使わず、野菜は地元の野路野菜のほか、ご主人の実家がある茨城に週一回足を運んで地物を仕入れていて、魚は地元で獲れたおすめを、肉は地元のお店から仕入れているなど凄くこだわりが。奥様いわく「2階で店内が見えないこともあって構えて来てしまう方がいますが、気軽にカジュアルに普段使いな感覚で来て欲しいです。カーサフレスカとは『二番目の家』という意味なので。」と言ってましたが、若い人から年配のお客さんまで来店していて、本当に気軽な感じで入店できましたよ。

飲み放題コース  
夜は、3コースの飲み放題をご用意しています。  
★3,300円  
★4,400円  
★5,500円  
5名様以上要予約

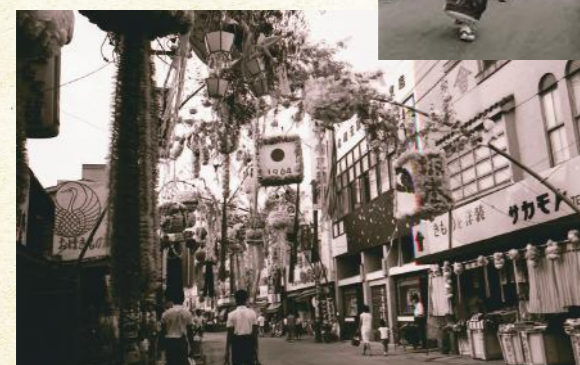
Casa Fresca クーポン券

むかし懐かし写真館

昔の城山公園の写真を探しているときに見つけた、思わず「へえ〜」ってなった写真を掲載しちゃいます。

館山市の七夕祭り

まずは、昭和40年代初頭まで開催していた館山市の七夕祭り。キミちゃんは見た事がなかったのでビックリ! 「懐かしい〜」と、思う方もいらっしゃるはず。



◀昭和39年(1964年)8月の七夕祭り

沖ノ島と鷹の島

続いては、沖ノ島(写真左奥)と鷹の島(写真中央)が、まだ海に囲まれていた頃の写真。見つけた時は、これまたビックリ。なかなか見ることが出来なさそうなので掲載してみました。因みに、沖ノ島が現在のように陸と繋がったのは、関東大震災(1923年)の影響で地盤が隆起したからとのこと。



◆写真提供: 館山市・館山ふるさと写真館

★なんだそりゃ? 今どきの若者言葉…『しわる』『じわじわくる』の略。時間が経つてからじわじわ笑えるようなことを指す。